

アジェンダ 21 すいた 会議録（令和 5 年 1 月）

会議名	幹事会	
日時	令和 5 年 1 月 24 日（火） 15:00～17:00	
場所	オンライン開催	
出席者(敬称略)	幹事	三輪信哉、福井一彦、馬場慶次郎、馬場多佳子、小田信子、池淵佐知子、藤田和則、前田（大阪大学社会連携係）、吉田寛仁（大阪大学社会連携課）、荒堀尚（大阪ガス）、小山（吹田市環境政策室）
	フェスタ運営委員	井上道代
	事務局	篠田、笹、田中、大澤
欠席者(敬称略)	水川晶子	
議事次第	<p>1. 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各部会、FSP チーム、各団体（市民団体、企業、大学等）、行政より ・「NPO 法人あまがさき環境オープンカレッジ」との交流会 ・てまえどりキャンペーン（1 月中） ・イズミヤ千里丘店での環境教育フェスタのイベント ・プラレール回収日程 <p>2. すいた環境教育フェスタについて（資料 1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 4 回運営委員会の報告（運営委員：井上さんより） ・出展補助費について ・クイズラリーのクイズ案の確認（食ロス FSP） ・参加者の確認 ・学生ボランティアについて ・団体交流会について <p>3. 環境団体の意見交換ツールについて</p> <p>4. その他（資料 3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おおさかプラごみゼロ宣言ロゴマーク（資料 2） 	
配布資料	●幹事会次第	
	●資料 1-1	すいた環境教育フェスタ 2023 プログラム
	●資料 1-2	配置図(すいた環境教育フェスタ 2023)
	●資料 1-3	受付動員(案)
	●資料 1-4	来場者用アンケート用紙
	●資料 1-5	出展補助費について
	●資料 1-6	出展補助費申請書
	●資料 2-1	おおさかプラごみゼロ宣言ロゴマークの周知について
	●資料 2-2	ロゴマーク一式
1	<p>1 報告</p> <p>■エネルギー部会（馬場（慶））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 月 29 日開催「第 2 回じぶん発電講座」の募集(10 名定員)に対して、20 名の応募があり、抽選を行った。 ・市内大量 CO₂ 事業者の調査を実施。大阪大学へのヒアリングも記載。アジェンダ会員や市民にも公開希望。→作成資料を要調整。 <p>■資源部会（三輪代表）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹田市内のマイボトルマップを作成済。環境教育フェスタで展示予定。 <p>■自然部会（馬場（多））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3 月 21 日（火）、千里南公園で観察会を実施予定。講師：菅井先生 ・5 月 20 日（土）、みどりのカーテン講座を実施予定。資源部会から提供されたヘチ 	

	<p>マの植え方、ヘチマたわしの作り方を講座に盛り込む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外来種オオキンケイギクを駆除し、草木染をする計画は、来年度に検討。 <p>■フラッグシッププロジェクトより</p> <p>【温暖化】（三輪代表）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あまがさきオープン環境カレッジとの交流会を実施。あまがさき環境オープンカレッジの取組について説明を受けた。（トンクマン、あるもんで交歓会など） ・次回はクールアースウィークを提案しに行くなど、継続的に関係を続けたい。 ・地域通貨に関するイベントを5月に検討中。 <p>【食ロス】（水川さんが休みのため事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月に「てまえどりキャンペーン」を実施。スーパーやセブン・イレブンと連携。 <p>【大阪ガスネットワーク】（荒堀）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー情勢は厳しい。現在、市場の買取価格と長期契約の値段は7.8倍の差がある。長期契約を結ばなかった国は、原料価格が上がり、電気、ガスの値段が上がっている。日本のエネルギー会社は90%以上が長期契約なので、比較的変動は少ないが、上昇は避けられない。 <p>→エネルギー部会では、すいた環境教育フェスタで窓断熱の体験談や節電・節ガスについてのチラシを配架する予定である。</p> <p>【大阪大学】（吉田）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー部会のヒアリングの記事について担当部署で内容を確認し、返答した。 <p>【市民環境会議】（小田）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オオキンケイギクの除去作業を2月6日（月）（雨天時は7日）にする予定。 <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イズミヤ千里丘店で環境教育フェスタのプレイベントに出展。食ロスFSPのアンケートは中止。 <p>→（井上氏）イズミヤがプレイベントのためにワークショップ（石けんづくり、廃材アート）を開催しており、良かった。今後も機会があれば場所等使ってもいいかもしれない。</p>
2	<p>すいた環境教育フェスタについて（資料1）</p> <p>第4回運営委員会の報告（運営委員：井上さんより）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クイズラリーのクイズ案の確認（食ロスFSP）→提案どおりで同意。 ・出展補助費について出展補助費について ・予算の配分について、配分を事務局で検討。→足りない分は部会予算に充てる。 ・総合受付（13：30～14：30）は喜田さんが担当。 ・学生ボランティアについて ・アジェンダ21 すいたのブースに、学生ボランティアが参加する。 ・団体交流会について ・福井副代表が司会と団体の自己紹介をする。13団体が参加し、フリートークの時間があるため、自己紹介は2分程度でお願いします。
3	<p>環境団体の意見交換ツールについて</p> <p>検討の結果、幹事でBANDを使用し、使い勝手を検証する。</p>

4	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <p><u>・おおさかプラごみゼロ宣言ロゴマーク（資料 2）</u> 大阪府から、当該宣言のロゴマークを使用してほしいという文書が届いている。マニュアルを読んで、使用してほしい。</p> <p><u>・吹田第 4 次総合計画にマイバッグ持参の指数が削除された件</u> (福井副代表) 吹田市第 4 次総合計画の見直しで、マイバッグ持参率が目標から削除されているプラスチック削減のため、さらに高い目標を定めて目標とするべきだと思う。 → (事務局) マイバッグ持参率の目標は、総合計画からは削除したが、環境基本計画では 80%としており、一般廃棄物処理基本計画では 87%としている。総合計画は、より根本的な目標（エネルギー使用量、ごみ発生量、CO₂発生量など）を定めるものであるため、目標のレベル感をあわせるために削除した。</p> <p>一般廃棄物処理基本計画の目標 87%の根拠→マイバッグ無料配布中止協定の締結時に、北摂地域の中で一番高い池田市の持参率 87%を目標に設定。</p> <p>食品包装材のプラスチックごみを減らそうと市から発信できないか。総合計画には、プラスチックごみについての目標を記載しているか。 → (事務局) 記載していない。レジ袋持参率は代替品があるため、市民が取り組みやすかった。食品包装材は衛生面の問題もあり、市民の意識が変わらないと事業者はついてこない。アジェンダと協力して情報発信をしていくなどはできると思う。</p> <p>新しくプラスチックごみに関する目標を入れずに、マイバッグ持参率を目標から外すのはよくない。 → (事務局) プラスチックごみ削減は重要だが、一般廃棄物処理基本計画に記載していない目標を、総合計画に掲げることは難しい。 目標ではなく、文中でプラスチックごみの削減を書いていたと記憶しているが、手元に資料がないので、確認する。</p> <p><u>・講師謝礼基準について</u> 自然観察会の講師をお願いする予定の菅井先生は大学教授を退官しており、現在、肩書がないが、一般人と同じに扱えないと思う。講師の基準に「準ずる」という一言を付けることはできないか。 → (事務局) 現在、謝礼基準を事務局で見直し中なので、検討でき次第報告する。現状は基準どおりをお願いします。</p> <p><u>・すいた環境教育フェスタの広がりについて</u> 豊中市民環境展を見学したところ、参加した環境団体がすいた環境教育フェスタの 2 倍だった。すいた環境教育フェスタも、より多くの団体に参加してもらえないか。 → (事務局) 現地開催は 3 年ぶりだが、イズミヤやセブンーイレブンなどの団体が増えた。参加募集は市報などで行っている。アジェンダ 21 すいたからさらに呼びかけがあるとありがたい。運営委員会から勧められた団体には声をかけている。</p> <p>昔は出展団体がもっと多かったが、出展希望団体が運営委員会に入ることが必須にな</p>
---	---

	<p>り、減ったように思う。この縛りをなくせば、小さい団体が出展すると思う。 →（事務局） 運営委員会を通して伝えたいこともある。</p> <p>豊中市は、豊中のアジェンダ 21 事務局が環境交流センターに業務委託をしている。 そこが環境展の事務局もしている。豊中市は環境展に展示しているが、運営には関わっていない。イベント前に出展説明会があり、搬入搬出等のマニュアルがもらえる。</p>
次回予定日	令和5年2月22日（水）13時00分～15時00分 オンライン